

音楽の贈りもの 第17回

前田朋子 & 上杉春雄 ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲リサイタル

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調 作品78「雨の歌」
ヴァイオリン・ソナタ第2番イ長調 作品100
ヴァイオリン・ソナタ第3番ニ短調 作品108

2023. **7/21**(金)

神奈川県立音楽堂

開場:18:00 開演:18:30

チケット 5,000円 (当日券 6,000円)
学生 2,500円

〈お問合せ〉前田朋子後援会事務局 Sora平田 Tel 0467-22-8143
Email:hirata.fumiko@jcom.zaq.ne.jp

後援: ^{tyo} **ökf** | オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京

Profile

前田 朋子



3歳よりヴァイオリンを、4歳よりピアノを習う。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を経て、デュッセルドルフ・ロベルト・シューマン音楽大学を首席にて卒業、同大学にて、ドイツ国家演奏家資格を最優秀の成績で取得。蓼科音楽祭奨励賞、カール・ニールセン国際ヴァイオリン・コンクールでディプロマ受賞、ティボー・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクールで特別賞受賞。

今までに梅津南美子、尾関えりか、豊田耕児、石井志都子、M・ガイザー、T・ヴァルガ、E・ヘーバルト、P・バドゥラ＝スコダ各氏に師事。

ヨーロッパや日本で、ソロや室内楽で音楽活動を行い、2007年より自身でプロデュースする「音楽の贈りもの」シリーズを、日本で定期的開催している。2015年よりウィーン赤十字親善大使。2019年にはオーストリア政府の協力を得て、「日奥修好 150 周年記念コンサート」をオーストリアや日本各地で開催。

ウィーンのシュテファン大聖堂やペーター教会、アッシジの聖フランチェスコ大聖堂、そして鎌倉の建長寺、円覚寺といった世界各地の教会やお寺の「人々が心から祈る場所」でのバッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ・パルティータ全曲演奏会」も毎年行っている。

録音は、名ピアニスト、パウル・バドゥラ＝スコダ氏とのシューベルトやベートーヴェンのソナタ他、多数。最新アルバム「モーツァルト後期ヴァイオリン・ソナタ」は、ピアノもヴァイオリンも一人二役で録音し、話題となる。

2020年からのロックダウン中の時でも、工夫を重ねた音楽活動を行い、特に「ウィーンのアパート中庭コンサート」は話題となった。オーストリアの古城や教会、美術館といった特別な場所からのフェイスブック・ライブ配信も、毎月発信し続けている。

そのユニークな存在は、絵画芸術や文学といった分野にも影響を与え、画家や小説家のモデルともなっている。2023年2月にはBS・TBSの番組に出演。<http://www.tomokomayeda.com>

上杉 春雄

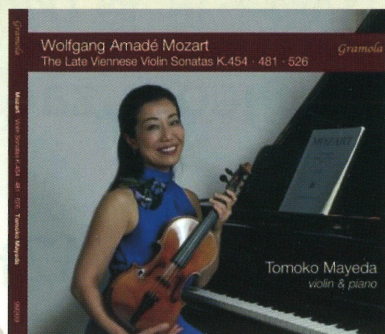
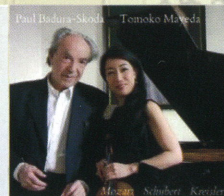
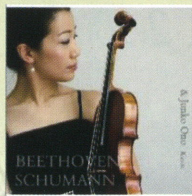


国内外でのコンクールで入賞多数。20歳でEMIよりCDデビュー。サントリーホールを始め国内外でのリサイタルの他、札幌交響楽団、東京フィル、読売交響楽団などの主要オーケストラや、諏訪内晶子、藤原真理、A.Skocic(元ウィーンフィル首席チェリスト)、森麻季、波多野睦美、中丸三千繪、G.Sima(元ウィーン国立歌劇場専属歌手)ら国内外の音楽家と共演。

2011年と2018年にリリースしたCDアルバムはともに「レコード芸術」誌上特選盤となり、後者はレコードアカデミー賞にもノミネートされた。

またヴィオラの川本嘉子との演奏会は、「コンサート・ベストテン 2018」「音楽の友」誌に挙げられた。北海道大学医学部卒、東京大学大学院医学研究科修了。スウェーデンウプサラ大学留学。医学博士、日本神経学会専門医。札幌医大臨床教授などを経て、現在札幌市内で病院勤務。2012年より前田朋子と共演を続けている。

C D



最新版、ウィーンをはじめ好評を得ています。